



平成26年7月26日発行
第89号

発行 後援会
印南 宏
発行責任者 印南 宏

本格的な夏へ!



梅雨が明け、日本は本格的な暑い夏を迎えました。平和台の皆さん、如何お過ごしでしょうか!

四年に一度、開催されるサッカーワールドカップ(W杯)ブラジル大会が先日、終わりました。決勝はドイツ対アルゼンチンで行われ、延長戦の末にドイツが1対0でアルゼンチンを破り、二十四年ぶり四度目の優勝で大会の幕を閉じました。次回、二〇一八年の大会はロシアで開かれます。今大会で予選を突破することができなかった日本サッカー界の奮起が望まれています。

戦争の反省

今、世界を見るとイスラエルと「ハマス」の地上戦、イナ東部で起こったマレクシアの航空機の墜落事件など、戦争の足音が日に増しに大きくなっています。国内では集団的自衛権の解釈が憲法を超越して、政治主導で戦争ができる形に

解釈の見直しがされようとしています。地方政治では、東京の都議会で低次元なヤジの事態が明らかになり、泣いたり、謝ったりを繰り返している有様、兵庫県では、ある県議が政務活動費の使途を聞かれると「号泣」して何がなんだか分からぬ発言を繰り返す様相など、まるで駄々をこねる子供のようです。議会の品位は、一体どこに行ってしまったのでしようか。

マスコミが注視している来春の統一地方選挙の前には言いながら、相次ぐ議員の情けない行動は議会に對して、一層の政治不信、低投票率につながることは必定です。地方議員の一人として責任の一端を感じている今日この頃です。

高濃度焼却灰の行方

東日本大震災から三年が経過しましたが、我孫子市は引き続き、復旧・復興対策に取り組みでいくことや放射能対策も継続的に行なう必要があると見られています。特に柏・松戸・流山市の高濃度放射能を含む焼却灰の一時保管問題は、国の最終処分場が決まらない場合、持ち込んだ三市が責任を持つて引き上げる約束となつています。状況を迎えていす。

進行する少子高齢化のため、生活保護や障害者介護などの扶助費、国民健康保険や介護保険などの特別会計への負担が増加しています。加えて水害対策や公共施設の老朽化対策など多額な事業が今後も予想され、これらからも行財政改革を断行し、財源を確保していくことが必要です。

六月定例会市議会

六月定例会市議会は二日から二十日までの十九日間行なわれました。

主な議案は職員給与の一部改正(五十五歳以上、課長職相当、給与減額と定昇見送り)、新木駅自由通路と駅舎建設、JRとの協定書の締結(十五億二千六百万円、八月に工事スタート)、任期付職員の採用に関する条例の制定(あびこ魅力発信室長、年収八百五十万円、課長職待遇)、補正予算は六億二千九百万円(消費税アップに伴う給付金、臨時福祉給付金三億四百万円、子育て世帯臨時特例給付金一億四千六百万円)などで九議案が可決されました。



陳情・請願関係

請願・十九号

「手話言語法」制定を求め、件所の提出をを求める請願

我孫子市ろうあ協会
会長 加茂川 隆文

「手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子供が手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的」とし、国会に「手話言語法を制定する」ように意見書の提出

請願・二十号

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充に関する請願

全国B型肝炎訴訟東京原告団
代表 岡田京子

「現在、ウイルス性肝炎患者に對する医療費助成はB型・C型肝炎ウイルスの減少を目的とした抗ウイルス療法に限定されていたため、対象から外れている患者が多数にのぼり、生活に困難を来している。」
ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設するよう意見書の提出
↓ 全会一致で可決

〈主な争点〉

排水路草刈の委託についての
談合疑惑や布佐地区小規模復興
住宅の建設をめぐるカルテル疑
惑など違法を疑われる問題が
後を絶たない。執行部は公正取
引委員会、千葉県警に調査届を
今年になって二回続けて提出す
るといふ不測の事態が生じてい
る。今まで経験したことのない
市政運営状況に陥っている。
また、公用車による事故件数
が毎年多く発生・増え続けている。
六月補正予算で損保会社にな
り支払う保険料の増額を計上しな
ければならない事態となった。
市職員による事故率を減らす具
体的な施策等の取り組みが急務
となっている。

過去三か年の事故件数（公用車209台）

年 度	公用車事故件数（内：市の責任件数）
平成23年度	16件（11件）
平成24年度	19件（16件）
平成25年度	31件（22件）
小 計	66件（49件）

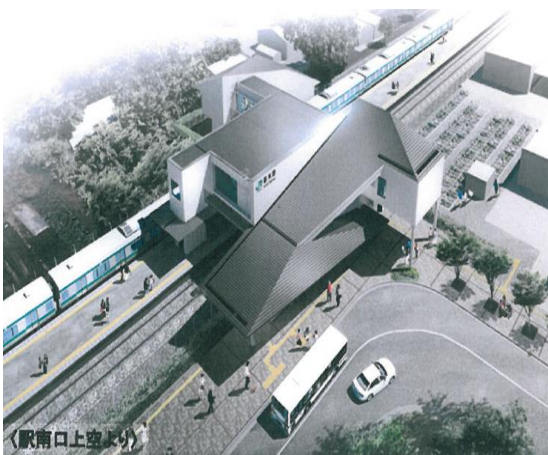
印南 宏の 六月議会における取り組み

六月議会は環境都市常任委員
として徹底した審議に努めまし
た。また、議会改革特別委員会
副委員長として議会基本条例の
制定に向け、積極的に取り組ん
でいます。最終日の午前中、「我
孫子市視覚障害者協会」との情
報交換会に参加しました。

主な発言内容

○環境都市常任委員会

- ・〈主な質問項目〉
- ・新木駅自由通路及び橋上駅舎
新設工事の協定書の締結（含
む、ホームの屋根増設を）
- ・八月から念願だった「新木駅
橋上駅舎新設工事」がスタ
ート！



（駅南口上空より）

- ・クリーンセンターの新たな処
理施設（現有場所に建て替え
決定）
- ・我孫子市工場集団化事業基本
調査とこれからのスケジュー
ル（住工混在解消策）
- ・水道使用者情報の盗難事件と
対応策（個人情報管理徹底）
- ・あびこエコ・プロジェクト3
「地球温暖化対策実行計画」
の推進

※詳細は議会だより、市議会H
Pの録画等でいつでもみること
ができます。

[http://www.discussvision.net/
abikosi/2.html](http://www.discussvision.net/abikosi/2.html)

～新しいなる風～

変わる介護保険

六月十八日の国会において、
「介護保険総合推進法」が成立
し、来年八月から介護保険利用
者の負担が経済力によつて大き
く変わってくる。

我孫子市では、まず三年に一
度の六十五歳以上の一号被保険
者の保険料が改定される。前回
は据え置きだったが、改定せざ
る得ない状況である。（現状の介
護保険料全国平均四千九百七十
二円/月、我孫子市三千六百四十
二円/月）

また、特別養護老人ホームの
入所も介護認定三以上が条件と
なり、預金一千万円以上ある方
は、特別養護老人ホーム・老健
施設、ショートステイの利用で、
食事代・部屋代の補助が打ち切
られる。

さらに、年金収入が単身で二
百八十万円以上、夫と専業主婦
であったモデル世帯では年収三
百五十九万円以上が対象で、自
己負担は現在の1割から2割負
担となる。



宏がうたがう！

①我孫子市小中一貫教育が実質的にスタート！

今年二月に「我孫子市小中一貫
教育基本方針」が策定され、布
佐中学校区での平成二十七年度
モデル地区試行を目指し、四月
より、「小中一貫教育カリキュラ
ム」の作成を開始している。六
月議会の補正で小中一貫教育カ
リキュラムの基盤となるICT
教育の布佐中学校区での試行に
備えるため、タブレット型端末
計四十台を布佐中に配置する予
算や布佐南小にiPad二十四
台の貸与などが明らかにした。

国も来年の通常国会で「小中一貫教育学校」(仮称)の制度設計を学校教育法の改正案として提出するとしている。(国の教育再生実行会議は二〇一六年度にも制度導入を模索中)

学校現場では子どもの心身の成長が早まっていることや、小学校高学年に教科担任制が有効なことなどが指摘されている。小中一貫校が制度化されれば、小中九年間の学年を柔軟に区切ることが、中学校段階への移行がスムーズになる。(中一ギャップ対策)また、地域の実情に合った多様な教育を推進するうえで、これからの取り組み、布佐中学校区の一貫教育モデルが、いかに成果を導くことができるか、否かが、試されることになる。

国も小中一貫教育を成功させるために、財源の確保や教員免許制度の改革など、自治体や学校現場、地域に対して支援を充実させることが今、求められている。

② 恥ずかしい行為、今、議会人の品位は!

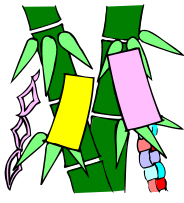
よ」などというヤジが相次いだ一件である。議場に笑いが起こった。塩村議員が涙ぐむ場面もあった。都議会に抗議が殺到したようだ。そのヤジ問題をめぐってマスコミ各社の報道が広く展開された。

私に投げかけられたご意見・質問の内容は、我孫子市議会のある女性議員が新聞紙上やテレビ等で我孫子市議会でも同じような問題があると語った記事についてである。

私も議員の一人として思うことは、女性の尊厳を傷つけるような政治家の不適切な発言は言うべきではない。言うことは、むしろ「恥ずかしい行為」である。逆に今の世の中は女性が支えているとも思っている。

我孫子市議会は、これから議会基本条例を年内に策定し、「議会の見える化」を、さらに促進し、市民から信頼される市議会を創造していかねければならぬ。起った問題は、今後、しっかりと市議会が事実を確認し、正していく必要があると考えている。

地方自治法百三十三条「議会の議員または委員会が侮辱を受けた議員は、議会に訴えて処分を求めることができ」と定められ、議場での陳謝や出席停止などの懲罰が設けられている。



③ どうなる処分場確保!

【迫る期限】
柏市・松戸市・流山市の「高濃度放射能を含む焼却灰」が我孫子市内に位置する千葉県の下水道施設「手賀沼末端処理場」に保管されている問題。住民の提訴により、現在、松戸地裁で裁判が続けられています。

手賀沼末端処理場は一時保管施設であり、平成二十七年三月三十一日までが保管期限です。しかし、移動先の国の最終処分場の目途は全く立っていません。まして、石原環境大臣から飛び出した「最後は金目でしょう」と発言で最終処分場の受け入れは、さらに困難になっています。

【九月議会補正予算】
国の最終処分場が期限までに決まらないうちは、持ち込みに三市が責任を持って引き上げる約束になつていません。そのためには、九月議会ですべての補正予算を提出し、可決されることを必要とします。まさに大詰め状況です。

【次回裁判は八月八日(金)】
千葉県を相手に行われている裁判は、すでに第一回、二回と行われ、第三回は八月八日の方を予定しています。たくさんの傍聴を切に願います。



♥#####

「あびこ未来会議」開催のお知らせ

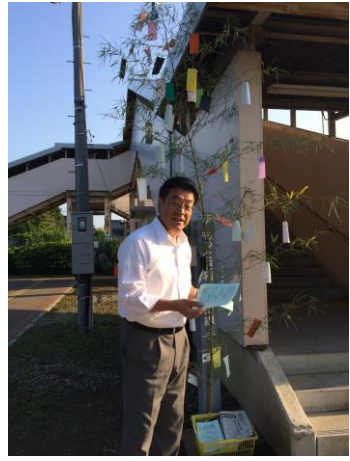
我孫子市議会の会派(グループ)「あびこ未来」(印南宏(代表)、早川真、坂巻宗男、飯塚まこと)では、第19回、第20回「あびこ未来会議(市政懇談会)」を下記のごとく開催します。今回も多くの方々のご参加を心より、お待ちしております。(予約の必要はありません。どうぞお気軽に、ご参加をお願いします。)

テーマ: 6月議会報告&待ったなし!(議会改革)他
日 時: 7月31日(木)

第19回 午前10時00分~近隣センター こもれび ☎7165-2011
第20回 午後 2時00分~我孫子市民プラザ会議室1 ☎7183-2111

お問い合わせ: 印南☎04-7189-1598 坂巻☎04-7183-2973

♥#####





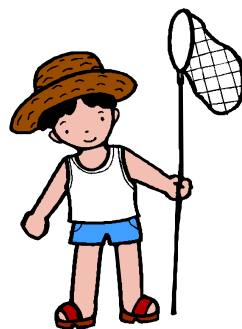
◆何かの縁で平和台（ウイング
↓平和台七丁目）に住み、今年
で三十三年になる。住み始めた
頃は人口が日々増え続け、近所が
大きく変貌していった。聞かれ
らは子ども達の声が多く、喜
我が家も三人の子の成長に一
一憂していたあの頃。今は懐
しく思う。今は子どもも激
減、少子高齢化の波が平和台
に到来。まさに高齢者の街と
貌しつつある。昨年の七月、第
八十五号「平和台が好き」にも
書いたが、布佐平和台自治会
少子高齢化に伴う諸課題を解
するために専門の検討委員会
を発足させた。それが「F未来
プロジェクト」である。現在、
八名のメンバーが月に二回、「住
み良いまち」を創ることをテ
マに話し合いを鋭意行っている。
私もメンバーの一人として参加
しているが、F未来プロジェクト
クトロの任期も後残すところ半
余りとなった。プロジェクトと
してアウトラインをいかに出
して行くのか、厳しき局面に立
たされていくのか、今日まで、
出している。自治会組織の在り
役員の免除規定、再任、アドバ
イザ、平和台祭、防災、建築
協定など、幅広い分野で議論
検討してきたが、今日の議論
の体直し「のみである。今後

高年齢が進む中で、安全・安心
な住み良い布佐平和台自治会を
いかに創っていくのか、この
自治会も真剣に悩んでいる問題
である。まちづくりの原点は我
が家のごとく、まちを愛するこ
とから始まる。一生懸命に我が
まちのことに考え、住み良いま
ちにするため知恵を出し合うこ
とが、まちづくりの基本だと思
っている。◆先日、テレビ番組
でお笑い芸人ゴルゴ松本が二〇
一年からボランティアで少年
院の慰問を続けている姿を集
めて説明しながら人生を語る彼の
姿に私はなぜか、涙が出るほど
の感動を覚えた。なぜなら、ゴ
ルゴ松本の説明を聞く、更生言
目指す少年たちの姿、その発言
やメモを取る姿勢など、全員が
輝いていたからである。「命」
と書いて文字は「人」。「命」
「命」で出来ている。「命」の連
続「心臓の鼓動であり、叩きの連
「命」である。「命」の始まりは
「女」である。「女」+「一」+「上
台」で「始まる」だから、女の
人を粗末に扱ってはいけない。優
しくしない、尊敬しなければ、
ばならない。苦難、困難、災難、
が無い人生を「無難」というけ
ど、難がある人生は「有難い」
と、難がある人生は「有難い」
軌道修正して、目標を失わなけ
れば、正しい。挫折して、夢を
辛いな。事難い事。それを叶え
グ変えは、人だ。簡単に言え

ない。人生を語る彼の姿が輝い
て見えた。◆最近、ある自動車
会社の「コーン」に感
動した。「自分の限界を自分で
決めていないか。過去の常識に
しばられていないか。本来、人
間は自由な存在だ。自由である
はずの人間が、自ら自由を手放
してどうする。しよせん限界も
常識も過去のもの。自由な創造
を邪魔する過去など、忘れてし
まおう。新しい知恵で困難に立
ち向かえ。時代の先をゆけ。今
までの枠の中に、未来はないの
だから。そう、僕たちは、なん
へでもゆける。「僕たちは、こ
挑戦的な文章だが、現実を表し
ている。何歳になっても、こん
な気持ちを持ち続けたいものだ。
◆七月十一日、我孫子市消防職
員二十二歳が埼玉警察本部に
詐欺未遂（振り込め詐欺）容疑
で逮捕され、さいたま地方検察
庁から起訴されるとい信じ難
い不祥事が明らかになった。毎
日のように高齢者を狙った振
込め詐欺事件が後を絶たない中、
市民の生命・財産を守るべき、中
消防職員（公務員）が関与した
悪質な事件に憤りを強く感じて
いる。我孫子市の職員採用に何
かの問題は無いのか、公務員とし
ての倫理観の欠如・指導体制は、
市民に対する仕事の姿勢等、市
議会も含めて、このように不祥
事が二度と起らないよう原
点に返り、必要があると思っ
ている。

そして、重要なことは、市民の
皆さん、一人ひとりが、今政治
や行政の行っていることに強く
関心を持っていただき、自分の
問題として関与していただくこ
とが必要だと思っている。私が
高校生頃、流行った「三無主義」
。何事にも自分中心で、他の
ことには「無気力」、「無責任」
、「無関心」では、今の時代、生
きて行くことはできない。

宏



印南 宏後援会

〒270-1198 我孫子市日の出 1131
(日本電気労働組合我孫子支部内)
Tel 7184-2860

印南 宏 自宅

布佐平和台 7-1-18
Tel 7189-1598
Eメール hiroyinabiko@kca.biglobe.ne.jp
HP <http://www7b.biglobe.ne.jp/~innami-hiroshi/>
ブログ <http://hiroshi4649.at.webry.info/>